

ふるさとへの愛を歌い上げる

第15回日野町民ミュージカル

今年で第15回を迎えた日野町民ミュージカル「かくや姫 宇宙のおとぎばなし」が、10月23日、町文化センターで昼と夜の2回上演されました。当日は、子どもから大人まで総勢25人が出演し、約半年間の練習の成果を披露しました。今回のミュージカルは、平安

に成長します。村には、かくや姫と結婚しようとする4人の男たちが現れますが、かくや姫に振り回され、なかなか相手にされません。それでもあきらめない男たちに、彼女は、ある4つの難題を出し、それを解決できた者との結婚を約束しますが…。

物語は、かくや姫がいる月から始まります。彼女は昔、月で罪を犯し、罰として地球に下ろされ、再び月に戻りました。しかし、月に戻ったかくや姫は、地球に何かを忘れてしまい、その顔に表情はありません。そんな彼女を心配し、地球（陽炎）や水星などの惑星と月のうさぎたちは、日野の里の竹やぶにタイムスリップ。かくや姫の忘れた「何か」を探すために立ち上がります。

そんな中、日野の里でかくや姫を見守っていた陽炎は、過去の辛い体験から心を閉ざしてしまつた村娘・楓と出会います。陽炎は楓の心を解きほぐしながら、ほかの惑星たちと共に、冷たくなってしまったかくや姫の心に火を灯すため、彼女と向き合います。そして、迎えた満月の夜、果たして、かくや姫は探していた大切なものを見つけ出したのでしょうか。

忘れたものは何なのか。寂しい表情で月を見上げるかくや姫。陽炎たちとの出会いの中で、かけがえのないものに気付かされていく



かくや姫に求婚する4人の男たち。ユ一モアたっぷり、勇敢に難題に立ち向かう



日野高校郷土芸能部が特別出演。荒神神楽・稲田姫とスサノオの舞を披露



男らしくみんなに愛される陽炎(地球)。人を愛することの大切さを伝える



びよんびよん跳ねる月のウサギさん。かわいく元気にかくや姫を見守る



辛い経験が元で心を閉ざしてしまった楓。陽炎と出会い、前向きな心を取り戻し、大切なものを見つける



忘れた心を取り戻し、ふるさとへの愛を歌い上げる



かくや姫の誕生を喜ぶじっさまと村人たち